



# 全国病院事業管理者協議会 会報 第35号

令和7年11月

全国病院事業管理者協議会 事務局(担当:佐々木)  
〒030-8553 青森市東造道2丁目1番1号  
青森県立中央病院 運営部 経営企画室内  
TEL: 017-726-8046 FAX: 017-752-9088

## 第23回全国病院事業管理者・事務責任者会議開催報告

掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター 企業長兼院長 宮地 正彦

第23回全国病院事業管理者・事務責任者会議を令和7年8月28日(木)、29日(金)の2日間、静岡県掛川市(於:掛川グランドホテル)で開催しました。地方の小都市での開催は難しいと考え、静岡市、浜松市での開催を考えていました。幾人かの先生方から、中東遠総合医療センターを見学したいと意見をいただき、掛川市での開催を検討することにしました。実際、掛川市駅近傍のホテルで2日間にわたる会議と1日目の夜の懇親会を1つのホテルで行えるのかについてホテル関係者、病院職員と話し合いました。ホテル設備に問題はありましたが、病院職員の地元で行いたいとの思いがあり、掛川市で行うことに決めました。



会議の内容についても、病院経営の厳しさ、働き方改革により生じた諸問題、医療界に押し寄せるIT化の波、さらに私がぜひ話し合いたかった病院統合など多くの課題があり、会議の内容を決める際にも多くの方々からの意見を聞き、何度も話し合い、テーマを「改革の流れの先を見据えて」とさせていただきました。会議の内容は、病院統合、病院経営、医療のIT化について、各シンポジウムで討議するという企画としました。会議での新たな試みとして、会議の当番世話人である私が、3つのシンポジウムで討議する内容の問題点を、事前に会員の皆様にご回答いただいたアンケート結果を参考に提起し、課題に対する当院の試みを説明する「特別講演」を会議の初めに行いました。各シンポジウムに関連したアンケート調査の結果に基づいて課題について説明、問題提起することで、会員の方々の関心の高い内容を、各シンポジウムのテーマに沿ってより深く、より発展的に討議されることを期待し、このような特別講演を企画しました。

### 第1日目:

開会式として当番世話人の歓迎の言葉、全国病院事業管理者協議会 和田 大助会長の主催者挨拶に続いて、来賓の久保田 崇 掛川市長、大場 規之 袋井市長、そして望月 泉 全国自治体病院協議会会长よりご挨拶を賜りました。

その後は、特別講演「統合病院の過去、現在、そして未来 ファーストペンギンになることを恐れない」を行いました。中東遠総合医療センターは12年前に市立病院同士の統合を日本で初めて行いました。統合に至る経過、統合後の経緯、将来に向けての取り組みについて講演しました。またアンケート結果に基づいて、病院の多くが抱えている経営の問題、病院統合・機能分化について説明しました。驚いたことにアンケート回答のあった182病院中56病院(30.5%)が統合を検討している、または今後検討すると回答していました。また人



会場風景

間ドック健診の個人、国の医療経済に及ぼす影響についても言及しました。

休憩後、シンポジウム1「病院統合の実情と問題点、およびその解決法」を3人の演者により、講演と討論が行われました。

はじめに、**杉村 和朗** 兵庫県病院事業管理者に、「兵庫県における統合・再編の現状と課題」を講演していただきました。兵庫県では病院統合が多く行われ、県立、市立、民間病院を巻き込み、大学も複数大学が関わる複雑で困難な統合が成されています。統合再編には大学の医師派遣機能の利用が重要であると述べられました。

続いて、**村岡 晃** 高知県・高知市病院企業団企業長に、「日本初の県・市病院統合、現在、そして未来 - 実情と問題点等にも触れながら - 」を講演していただきました。日本初の県・市病院統合



シンポジウム1

を日本一の病床過剰地域で行った経緯について説明がありました。県立病院と市立病院との統合の難しさを乗り越えて、経常収支を黒字にされました。

次に、**吉田 学** 多摩大学医療・介護ソリューション研究所客員教授から、「地域医療機関の再編先例から学ぶこと」をお話しさされました。入院、外来、在宅医療、遠隔・オンライン診療全体としてZone-Defenseで地域医療を維持することの重要性を強調されました。

このシンポジウムでは様々な形態の病院統合について知ることができ、統合した後の対応が重要であることを認識することができました。

1日目の最後に、入院外来稼働実績、費用の変化、経営状況、今後の経営改善、病院の再編・統合・機能分化についてのアンケート結果の概要を**鈴木 立朗** 中東遠総合医療センター経営管理部長から説明しました。会議のテーマ、シンポジウムのテーマに関連したアンケート内容としたことで、会員病院の問題点、知りたいことを事前に知ることができ、講演に活かされたと考えます。データを可能な限り、数値化、図表化し、まとめ・考察をテーマごとに付けたことで理解しやすくなつたと思います。

その後に総会が開催され、役員人事、令和6年度事業報告・決算、令和7年度事業計画・予算等について審議が行われ、承認されました。

終了後には多くの参加者に中東遠総合医療センターに移動していただき、2021年の第18回ショパンコンクールで活躍された、知多半島総合医療センター 小児科専攻医 **沢田 蒼梧**さんによるピアノコンサートを堪能していただきました。2階まで吹き抜けとなった病院1階フロアに設置された、株式会社河合楽器製作所から提供されたコンサートグランドピアノ“Shigeru Kawai”(SK-EX)による沢田蒼梧さんの演奏は、参加者の心を揺さぶり、会議で疲れた体と心を癒してくれました。

その後、掛川グランドホテルに戻り、懇親会を私の音頭で乾杯し開始しました。ピアノ演奏の余韻を味わいながら、和気あいあいとした宴が繰り広げられました。デザートとして出された洋菓子は、掛川市で行われた将棋の王将戦で藤井聰太名人が召し上がったものであること、デザートのメロンは袋井市特産のクラウンメロンであることを久保田掛川市長および大場袋井市長自ら紹介されました。静岡県中西部のおいしい地酒が懇親会をさらに盛り上げてくれました。



懇親会風景

## 第2日目：

例年より30分程度早い午前8時30分から2日目の会議を開始しました。シンポジウム2「厳しい病院経営の現状とその打開策」として、3人の演者による講演と討論が開催されました。

はじめに、石田 陽一 富山市病院事業管理者から、「富山市立富山市民病院の経営課題」を講演していただきました。医業収益の伸びの鈍化、職員給与比率の高さ、事務職員の異動などが経営課題として挙げられました。対策の一つとして事務職員の育成の重要性を話されました。

次に、望月 泉 全国自治体病院協議会会長、八幡平市病院事業管理者・統括院長、岩手県立病院名誉院長に「診療報酬改定後の病院経営危機～地域に必要な、なくてはならない自治体病院になろう～」のタイトルで、自治体病院の厳しい経営状況、国への働きかけについて話されました。また、岩手県立中央病院で行われた経営改善について説明があり、リーダーシップについても言及されました。

3人目に太田 圭洋 社会医療法人名古屋記念財団理事長から、「厳しい病院経営の現状とその打開策—診療報酬改定と病院経営—」について話され、診療報酬改定に関わる立場から、今後も診療報酬が病院にとっては厳しい状況が続していくとの見解を述べられました。それ故に医療提供体制を大幅に見直しする必要性があり、病院もそれに対応できる準備をすることが必要だと強調されました。

このシンポジウムでは、現状の病院経営は厳しいが、そこから学ぶことも多く、その経験を活かして、さらに厳しくなる医療環境で病院が地域医療を守るために連携し合うことが重要であることを痛感しました。

休憩後に、シンポジウム3「病院内DX改革から病院連携システムへ」では、2人の演者に講演していただきました。

始めに、北岡 有喜 社会医療法人岡本病院（財）京都岡本記念病院副院長に「病院内DX改革から病院連携システムへ」のタイトルで、ポケットカルテを利用した広域ネットワークシステムを立上げ、その有効性、将来性について説明されました。ポケットカルテの普及はマイナンバーカードの利活用に繋がり、日本の医療において重要なシステムであることを認識できました。また病院内での携帯電話を用いた職員専用ポータルサイトの有効性について話され、中東遠総合医療センターはそのシステムを利用し、導入が容易で安価であったことも説明されたため、講演後には多くの病院が北岡先生に個別に説明を受けていました。

次に、木下 栄作 厚生労働省医政局医療情報担当参事官が「医療DXの推進～その取組と現状～」について話されました。医療DXにおけるマイナ保険証や電子処方箋に対する政府の動きについてわかりやすく説明されました。実は、木下様はこの部署に配属されてまだ2ヶ月も経っていない状況において、このような説明ができるることに対し、驚きを禁じ得ませんでした。

このシンポジウムでは、病院内のDX促進において多くの病院が連携することが有効であることが認識できました。全国共通の電子カルテの導入は容易ではありませんが、病院間での連携が全国共有の電子カルテシステム導入の流れを促進することを期待します。

その後、吉田 茂昭 全国病院事業管理者協議会名誉会長から、2日間の「全体総括」を賜りました。自治体病院は収益性と公益性のバランスを取りつつ、地域医療を守るために、努力し続けることが重要であると述べられました。

閉会式の前に、山崎 晋一朗 千葉県病院事業管理者が「次期開催」の案内および挨拶をされました。来年度の会議多くの会員が参加し、活発な討論が行われ盛り上がることを期待します。

最後に、第23回全国病院事業管理者・事務責任者会議開催に当たって、講演者および参加された会員の皆様、会を支えて下さった本部事務局、会議の内容について真摯に検討していただき、座長の任を果たしていただいた和田会長、吉田名誉会長をはじめ役員の皆様、そして、中東遠総合医療センターの職員に、心よりお礼を述べたいと思います。本当にありがとうございました。

# 第23回全国病院事業管理者・事務責任者会議 次第 【大会テーマ】 改革の流れの先を見据えて

I : 第1日目 令和7年8月28日(木)

## 1 開会式

- |                            |       |
|----------------------------|-------|
| (1) 歓迎の言葉：掛川市・袋井市病院企業団 企業長 | 宮地 正彦 |
| (2) 主催者挨拶：全国病院事業管理者協議会 会長  | 和田 大助 |
| (3) 来賓挨拶：掛川市長              | 久保田 崇 |
| (4) 来賓挨拶：袋井市長              | 大場 規之 |
| (5) 来賓挨拶：全国自治体病院協議会 会長     | 望月 泉  |

## 2 【特別講演】

### 「統合病院の過去、現在、そして未来」

- |  |       |
|--|-------|
| 演 者：掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター<br>企業長兼院長 | 宮地 正彦 |
| 座 長：全国病院事業管理者協議会 会長                    | 和田 大助 |

## 3 【シンポジウム1】

### 「病院統合の実情と問題点、およびその解決法」

- |   |       |
|---|-------|
| 座 長：八幡平市病院事業管理者   | 望月 泉  |
| 座 長：掛川市・袋井市病院企業団 企業長  | 宮地 正彦 |
| シンポジスト：「兵庫県における統合・再編の現状と課題」<br>兵庫県病院事業管理者                         | 杉村 和朗 |
| シンポジスト：「日本初の県・市病院統合、現在、そして未来—実情と問題点等にも触れながら—」<br>高知県・高知市病院企業団 企業長 | 村岡 晃  |
| シンポジスト：「地域医療機関の再編先例から学ぶこと」<br>多摩大学医療・介護ソリューション研究所 客員教授            | 吉田 学  |

## 4 【アンケート結果の概要】

II : 第2日目 令和7年8月29日(金)

## 1 【シンポジウム2】

### 「厳しい病院経営の現状とその打開策」

- |  |       |
|--|-------|
| 座 長：川崎市病院事業管理者   | 金井 歳雄 |
| 座 長：全国病院事業管理者協議会 監事  | 福島 公明 |
| シンポジスト：「富山市立富山市民病院の経営課題」<br>富山市病院事業管理者                             | 石田 陽一 |
| シンポジスト：「診療報酬改定後の病院経営危機～地域に必要な、なくてはならない自治体病院になろう～」<br>全国自治体病院協議会 会長 | 望月 泉  |
| シンポジスト：「厳しい病院経営の現状とその打開策—診療報酬改定と病院経営—」<br>社会医療法人名古屋記念財団 理事長        | 太田 圭洋 |

## 2 【シンポジウム3】

### 「病院内DX改革から病院連携システムへ」

- |   |       |
|---|-------|
| 座 長：函館市公営企業管理者 病院局長                                       | 氏家 良人 |
| 座 長：雲南省病院事業管理者  | 大谷 順  |
| シンポジスト：「病院内DX改革から病院連携システムへ」<br>社会医療法人岡本病院（財団）京都岡本記念病院 副院長 | 北岡 有喜 |
| シンポジスト：「医療DXの推進～その取組と現状～」<br>厚生労働省 医政局 医療情報担当参事官          | 木下 栄作 |

## 3 全体総括 全国病院事業管理者協議会 名誉会長

吉田 茂昭

## 4 次期開催 病院事業管理者挨拶 挨拶：千葉県病院事業管理者

山崎晋一郎

## 5 閉会式 挨拶：掛川市・袋井市病院企業団 企業長

宮地 正彦

# 私の信条③〇

函館市公営企業管理者  
病院局長 氏家 良人



私は7年前に長い岡山での大学勤務を終え、現職に従事するため北海道に戻って参りました。函館は市町村合併で3つの市立病院を有しており、赴任前4年間毎年10億円近い赤字を出し、資金不足率がほぼ19%となっており後が無い状態でした。職員の賞与カットも赴任前に決まっており、早々の仕事がその為の労使交渉の最終団交でした。

私は、道内のいくつかの病院を巡り、宮崎、岡山の大学で勤務し、日本では未成熟だった集中治療、救急医療に従事し、組織の構築を一から始めることも多々でした。その中で、年を重ねる毎に実感として感じる言葉は“人間万事塞翁が馬”です。人によっては、積極性のない楽天的な受け身な言葉と批判されますが、人生には得と思われていても損をすることがあり、損をしたと思っても得をすることがあります。いまの急性期病院の事業は明らかに損にしかならない状況ですが、その状況に憂うことなく、いまこそ、自治体病院としてのやるべきことを肅々と構築することによって、多くの馬が戻ってくる状況が生まれるもの信じています。ただ、昔、“先生のその根拠のない安心感は何ですか？”とも言われたことがあります。私の信条はスタッフを不安にさせているのかも知れません。

## 総会報告

令和7年8月28日に開催された全国病院事業管理者協議会総会において、下記の通り承認されましたので御報告いたします。

## 令和7年度 全国病院事業管理者協議会 役員名簿

### 現行役員

### 新役員(案)

#### 1. 名誉会長・顧問

役職名	氏名	所属団体名	備考
名誉会長	矢野 右人	元協議会長	
名誉会長	吉田 茂昭	前協議会長	
顧問	小田 清一	元協議会長	厚労省担当
顧問	中川 正久	元副会長	総務省担当

役職名	氏名	所属団体名	備考
名誉会長	矢野 右人	元協議会長	
名誉会長	吉田 茂昭	前協議会長	
顧問	小田 清一	元協議会長	厚労省担当
顧問	中川 正久	元副会長	総務省担当

#### 2. 幹事

役職名	氏名	所属団体名	備考
会長	和田 大助	高松市	市町村
副会長	並木 昭義	小樽市	市町村
副会長	石田 陽一	富山市	市町村
副会長	宮地 正彦	掛川市・袋井市病院企業団	企業団
幹事	望月 泉	八幡平市	市町村
幹事	金井 歳雄	川崎市	政令市
幹事	氏家 良人	函館市	市町村
幹事	山崎晋一郎	千葉県	都道府県
幹事	本竹 秀光	沖縄県	都道府県

役職名	氏名	所属団体名	備考
会長	和田 大助	高松市	市町村
副会長	石田 陽一	富山市	市町村
副会長	宮地 正彦	掛川市・袋井市病院企業団	企業団
副会長	氏家 良人	函館市	市町村
幹事	望月 泉	八幡平市	市町村
幹事	金井 歳雄	川崎市	政令市
幹事	山崎晋一郎	千葉県	都道府県
幹事	本竹 秀光	沖縄県	都道府県
幹事	大山 力	青森県	都道府県

#### 3. 監事

役職名	氏名	所属団体名	備考
監事	大谷 順	雲南市	市町村
監事	福島 公明	池田市	市町村

役職名	氏名	所属団体名	備考
監事	大谷 順	雲南市	市町村
監事	宮下 浩明	近江八幡市	市町村

## 令和6年度全国病院事業管理者協議会 事業実績報告書

事業名	概要
第22回 全国病院事業管理者 ・事務責任者会議 (当番世話人) 氏家 良人 函館市公営企業管理者病院局長	<p>開催日：令和6年8月29日(木)～30日(金)</p> <p>開催場所：「函館国際ホテル」(北海道函館市)</p> <p>開催方法：会場参加とWeb参加によるハイブリッド方式により開催</p> <p>テーマ： 「VUCAな時代におけるレジリエントな病院事業」「しなやかな地域医療・介護連携」「健全な経営と良質な医療のためのイノベーション」「患者と医療者を守る医療倫理と医療安全」</p> <p>参加者数：会場125名、Web参加数68名 計193名</p> <p>講演動画の視聴： 協議会ホームページ「会員専用ページ」に動画を掲載して、いつでも視聴可能にした。</p>
全国病院事業管理者協議会 総 会	<p>開催日：令和6年8月29日(木)</p> <p>開催場所：「函館国際ホテル」(北海道函館市)</p> <p>開催方法：会場参加とWeb参加によるハイブリッド方式により開催</p> <p>議題：1 役員の異動について 2 令和5年度決算報告について 3 令和6年度予算(案)について 4 令和7年度の協議会行事について</p>
第16回 全国病院事業管理者研修会 (当番世話人) 大谷 順 雲南省病院事業管理者	<p>開催日：令和6年11月9日(土)</p> <p>開催場所：「ホテルルポール麹町」 (東京都千代田区平河町)</p> <p>開催方法：会場参加とWeb参加によるハイブリッド方式により開催</p> <p>開催テーマ： 「2040年問題 人口減少、働き手不足への対応 一いま、動くべきこと一」</p> <p>参加者数：会場30名、Web参加数59名 計89名</p> <p>講演動画の視聴： 協議会ホームページ「会員専用ページ」に動画を掲載して、いつでも視聴可能にした。</p>
総務省訪問 吉田 名誉会長 和田 会長 石田 副会長 宮地 副会長 中川 顧問	<p>訪問日：令和6年11月8日(金)</p> <p>訪問先：自治財政局長 大沢 博 大臣官房審議官 清田 浩史 自治財政局準公営企業室長 八矢 拓</p> <p>訪問目的：当協議会の活動概要説明及び意見交換</p>

## 令和7年度全国病院事業管理者協議会 事業実施計画書

事業名	概要
第23回 全国病院事業管理者 ・事務責任者会議	<p>開催日：令和7年8月28日(木)～29日(金)</p> <p>開催場所：「掛川グランドホテル」 (静岡県掛川市龜の甲1-3-1)</p> <p>テーマ：「改革の流れの先を見据えて」</p> <p>当番世話人：掛川市・袋井市病院企業団 中東遠総合医療センター 企業長兼院長 宮地 正彦</p>
全国病院事業管理者協議会 総 会	<p>開催日：令和7年8月28日(木)</p> <p>開催場所：「掛川グランドホテル」 (静岡県掛川市龜の甲1-3-1)</p> <p>議題：1 協議会役員の異動について 2 令和6年度決算報告について 3 令和7年度予算(案)について 4 令和8年度管理者協議会開催行事について 5 その他</p>
第17回 全国病院事業管理者研修会	<p>開催日：令和7年11月22日(土)</p> <p>開催場所：「ホテルルポール麹町」 (東京都千代田区平河町2-4-3)</p> <p>テーマ：「検討中」</p> <p>当番世話人：富山市病院事業管理者 石田 陽一</p>
総務省訪問	<p>「意見交換」</p> <p>訪問予定日：令和7年11月21日(金)</p> <p>訪問先：総務省準公営企業室</p>

## 令和6年度全国病院事業管理者協議会 決算報告書

(収入)		
科目	金額	備考
令和5年度からの繰越金	8,037,431	
年会費	8,700,000	174団体
負担金	205,000	
その他	4,353	預金利息
	215,748	函館市コンベンション補助金 定例会関係返還金
収入合計	17,162,532	

  

(支出)		
科目	金額	備考
研修会運営費	2,778,229	東京都内開催 (会場参加とWeb参加によるハイブリッド方式開催)
定例会運営費	3,267,646	北海道函館市開催 (会場参加とWeb参加によるハイブリッド方式開催)
役員会経費	3,070,542	函館市1回、都内2回 Web会議方式2回
会報・ホームページ・メーリングリスト経費	378,728	会報作成・ HP・ML制作・維持管理委託
所得税	72,332	定例会/研修会 講師報酬分
事務局経費	336,790	郵便料・事務消耗品等
翌年度繰越金	7,258,268	
支出合計	17,162,532	

令和7年3月31日 上記のとおり報告いたします。  
全国病院事業管理者協議会 会長 和田 大助  
  
監査の結果、上記報告書とのおり相違ありません。  
監事 大谷 順   
監事 福島 公明 

## 令和7年度全国病院事業管理者協議会 予算書

I 収入の部 (単位：千円)		
科目	金額	備考
前期繰越金	7,258	
年会費	8,650	@50千円×173団体
負担金	200	
収入合計	16,108	

  

II 支出の部 (単位：千円)		
科目	金額	備考
研修会運営費	2,000	東京都内開催 (会場参加とWeb参加方式併用)
定例会運営費	3,000	静岡県掛川市開催 (会場参加とWeb参加方式併用)
総会・役員会開催経費	3,000	総会 1回(掛川市) 役員会 4回(1回はWeb開催)
ホームページ・会報等経費	378	HP・ML管理、会報制作
事務局経費	300	事務消耗品費・所得税等
予備費	7,430	
支出合計	16,108	

令和7年4月1日提出  
全国病院事業管理者協議会 会長 和田 大助

# 全国病院事業管理者協議会 会員団体名簿

## 都道府県 24団体

番号	都道府県	団体名	管理者役職名	管理者名
1	北海道	北海道	病院事業管理者	井上聰巳
2	青森県	青森県	病院事業管理者	大山力
3	岩手県	岩手県	医療局長	小原重幸
4	山形県	山形県	病院事業管理者	阿彦忠之
5	福島県	福島県	病院事業管理者	挾間章博
6	茨城県	茨城県	病院事業管理者	軸屋智昭
7	群馬県	群馬県	知事	山本一太
8	千葉県	千葉県	病院事業管理者	山崎晋一郎
9	新潟県	新潟県	病院事業管理者	金井健一
10	静岡県	静岡県	病院事業管理者	堀川俊
11	愛知県	愛知県	病院事業庁長	丹羽康正
12	三重県	三重県	病院事業庁長	河合良之
13	滋賀県	滋賀県	病院事業庁長	正木隆義
14	兵庫県	兵庫県	病院事業管理者	杉村和朗
15	鳥取県	鳥取県	病院事業管理者	萬井実
16	島根県	島根県	病院事業管理者	山口修平
17	徳島県	徳島県	病院事業管理者	北畠洋
18	香川県	香川県	病院事業管理者	槇野博史
19	愛媛県	愛媛県	公営企業管理者	東野政隆
20	高知県	高知県	公営企業局長	澤田昌宏
21	大分県	大分県	病院局長	佐藤昌司
22	宮崎県	宮崎県	病院局長	吉村久人
23	鹿児島県	鹿児島県	病院事業管理者	原口優清
24	沖縄県	沖縄県	病院事業局長	本竹秀光

## 政令指定都市 7団体

番号	都道府県	団体名	管理者役職名	管理者名
1	北海道	札幌市	病院事業管理者	西川秀司
2	宮城県	仙台市	病院事業管理者	奥田光崇
3	千葉県	千葉市	病院事業管理者	山本恭平
4	神奈川県	横浜市	病院事業管理者	鈴木宏昌
5	神奈川県	川崎市	病院事業管理者	金井歳雄
6	新潟県	新潟市	病院事業管理者	大谷哲也
7	熊本県	熊本市	病院事業管理者	水田博志

## 企業団 20団体

番号	都道府県	団体名	管理者役職名	管理者名
1	北海道	広域紋別病院企業団	企業長	緑川 泰
2	青森県	つがる西北五広域連合	病院事業管理者	岩村 秀輝
3	青森県	北部上北広域事務組合	病院事業管理者	中島 道子
4	宮城県	みやぎ県南中核病院企業団	企業長	下瀬川 徹
5	福島県	公立岩瀬病院企業団	企業長	石堂 伸二
6	千葉県	君津中央病院企業団	企業長	田中 正
7	千葉県	長生郡市広域市町村圏組合	病院事業管理者	阿部 恭久
8	東京都	昭和病院企業団	企業長	坂本 哲也
9	静岡県	掛川市・袋井市病院企業団	企業長	宮地 正彦
10	石川県	白山石川医療企業団	企業長	ト部 健
11	長野県	伊南行政組合	病院事業管理者職務代理者	村岡 紳介
12	兵庫県	公立豊岡病院組合	管理者	八木 聰
13	広島県	世羅中央病院企業団	企業長	横田 和典
14	香川県	三豊総合病院企業団	企業長	山田 大介
15	香川県	小豆島中央病院企業団	企業長	佐藤 清人
16	高知県	高知県・高知市病院企業団	企業長	村岡 晃
17	佐賀県	伊万里・有田地区医療福祉組合	病院事業管理者	桃崎 宣明
18	長崎県	長崎県病院企業団	企業長	八橋 弘
19	熊本県	球磨郡公立多良木病院企業団	企業長	高森 啓史
20	宮崎県	西臼杵広域行政事務組合	病院事業管理者	寺尾 公成

## 市町 122団体

番号	都道府県	団体名	管理者役職名	管理者名
1	北海道	小樽市	病院事業管理者	有村 佳昭
2	北海道	室蘭市	病院事業管理者	新井 一
3	北海道	旭川市	病院事業管理者	石井 良直
4	北海道	函館市	公営企業管理者病院局長	氏家 良人
5	北海道	松前町	病院事業管理者	山本 和利
6	北海道	木古内町	病院事業管理者	菊一 雅弘
7	北海道	砂川市	病院事業管理者	平林 高之
8	北海道	中標津町	院長	久保 光司
9	北海道	根室市	市長	石垣 雅敏
10	北海道	留萌市	病院事業管理者	島田 泰美
11	北海道	名寄市	病院事業管理者	和泉 裕一
12	北海道	士別市	病院事業管理者	岩野 博俊
13	北海道	芦別市	病院事業管理者	羽根田 俊
14	北海道	江別市	病院事業管理者	長谷部 直幸
15	北海道	稚内市	病院事業管理者	國枝 保幸
16	北海道	美唄市	病院事業管理者	松江 弘一
17	青森県	八戸市	病院事業管理者	今 明秀
18	青森県	黒石市	病院事業管理者	相馬 悅悌
19	青森県	十和田市	病院事業管理者	丹野 弘晃
20	青森県	三沢市	病院事業管理者	伊藤 悅朗
21	岩手県	盛岡市	病院事業管理者	加藤 章信
22	岩手県	奥州市	病院事業管理者	朝日田 優明
23	岩手県	八幡平市	病院事業管理者	望月 泉

24	宮城県	登米市	病院事業管理者	松本 宏
25	宮城県	栗原市	病院事業管理者	平本 哲也
26	宮城県	大崎市	病院事業管理者	並木 健二
27	宮城県	塩竈市	病院事業管理者	福原 賢治
28	秋田県	横手市	病院事業管理者	丹羽 誠
29	秋田県	大館市	病院事業管理者	吉原 秀一
30	福島県	いわき市	病院事業管理者	新谷 史明
31	山形県	鶴岡市	病院事業管理者	八木 実
32	山形県	山形市	病院事業管理者	貞弘 光章
33	山形県	寒河江市	病院事業管理者	久保田 洋子
34	茨城県	北茨城市	病院事業管理者	田渕 崇文
35	群馬県	伊勢崎市	病院事業管理者	小林 幹男
36	埼玉県	春日部市	病院事業管理者	三宅 洋
37	埼玉県	川口市	病院事業管理者	國本 聰
38	埼玉県	草加市	病院事業管理者	矢内 常人
39	千葉県	松戸市	病院事業管理者	横須賀 收
40	千葉県	船橋市	病院事業管理者	丸山 尚嗣
41	東京都	町田市	病院事業管理者	金崎 章
42	東京都	稻城市	病院事業管理者	松崎 章二
43	神奈川県	平塚市	病院事業管理者	石原 淳
44	神奈川県	三浦市	総病院長	小澤 幸弘
45	神奈川県	茅ヶ崎市	病院事業管理者	中沢 明紀
46	新潟県	南魚沼市	病院事業管理者	外山 千也
47	富山県	富山市	病院事業管理者	石田 陽一
48	石川県	金沢市	病院事業管理者	高田 重男
49	石川県	七尾市	病院事業管理者	吉村 光弘
50	石川県	加賀市	病院事業管理者	清水 康一
51	福井県	敦賀市	病院事業管理者	野少保 和夫
52	長野県	岡谷市	病院事業管理者	天野 直二
53	長野県	大町市	病院事業管理者	藤本 圭作
54	長野県	松本市	病院事業管理者	北野 喜良
55	岐阜県	岐阜市	病院事業管理者	岩間 亨
56	静岡県	焼津市	病院事業管理者	関 常司
57	静岡県	藤枝市	病院事業管理者	毛利 博
58	静岡県	島田市	病院事業管理者	青山 武
59	愛知県	一宮市	病院事業管理者	松浦 昭雄
60	愛知県	豊川市	病院事業管理者	大手 信之
61	愛知県	小牧市	病院事業管理者	谷口 健次
62	愛知県	みよし市	病院事業管理者	成瀬 達
63	愛知県	稻沢市	病院事業管理者	加藤 健司
64	三重県	四日市市	病院事業管理者	蜂須賀 丈博
65	三重県	伊勢市	病院事業管理者	中村 昌弘
66	滋賀県	近江八幡市	病院事業管理者	宮下 浩明
67	滋賀県	長浜市	病院事業管理者	高折 恭一
68	滋賀県	高島市	病院事業管理者	西川 彰
69	滋賀県	彦根市	病院事業管理者	金子 隆昭
70	京都府	福知山市	病院事業管理者	阪上 順一
71	京都府	亀岡市	病院事業管理者	田中 宏樹
72	大阪府	池田市	病院事業管理者	

73	大阪府	八尾市	病院事業管理者	網 中 孝 幸
74	大阪府	豊中市	病院事業管理者	直 川 俊 彦
75	大阪府	貝塚市	病院事業管理者	片 山 和 宏
76	兵庫県	芦屋市	病院事業管理者	佐 治 文 隆
77	兵庫県	伊丹市	病院事業管理者	中 田 精 三
78	兵庫県	宝塚市	病院事業管理者	難 波 光 義
79	兵庫県	加西市	病院事業管理者	生 田 肇
80	兵庫県	西宮市	病院事業管理者	南 都 伸 介
81	兵庫県	高砂市	病院事業管理者	渡 部 宜 久
82	和歌山県	海南市	病院事業管理者	山 本 佳 之
83	和歌山県	串本町	病院事業管理者	城 谷 学
84	鳥取県	鳥取市	病院事業管理者	平 野 文 弘
85	鳥取県	南部町	病院事業管理者	足 立 正 久
86	鳥取県	日南町	病院事業管理者	福 家 寿 樹
87	島根県	松江市	病院事業管理者	久 留 一 郎
88	島根県	出雲市	病院事業管理者	杉 山 章
89	島根県	安来市	病院事業管理者	山 崎 泉 美
90	島根県	雲南市	病院事業管理者	大 谷 順
91	島根県	大田市	病院事業管理者	西 尾 祐 二
92	岡山県	笠岡市	病院事業管理者	谷 本 安
93	岡山県	瀬戸内市	病院事業管理者	竹 内 龍 三
94	岡山県	井原市	病院事業管理者	齋 藤 信 也
95	広島県	尾道市	病院事業管理者	突 沖 満 則
96	広島県	庄原市	病院事業管理者	郷 力 和 明
97	広島県	安芸太田町	病院事業管理者	平 林 直 樹
98	広島県	福山市	病院事業管理者	高 倉 範 尚
99	山口県	光市	病院事業管理者	桑 田 憲 幸
100	山口県	美祢市	病院事業管理者	清 水 良 一
101	山口県	山陽小野田市	病院事業管理者	矢 賀 健
102	山口県	周防大島町	病院事業管理者	石 原 得 博
103	徳島県	徳島市	病院事業管理者	三 宅 秀 則
104	徳島県	つるぎ町	病院事業管理者	須 藤 泰 史
105	香川県	高松市	病院事業管理者	和 田 大 助
106	香川県	さぬき市	病院事業管理者	石 井 知 也
107	香川県	坂出市	病院事業管理者	岡 田 節 雄
108	愛媛県	宇和島市	病院事業管理者	梶 原 伸 介
109	福岡県	田川市	病院事業管理者	鴻 江 俊 治
110	長崎県	平戸市	病院事業管理者	山 下 雅 巳
111	熊本県	荒尾市	病院事業管理者	大 嶋 壽 海
112	熊本県	上天草市	病院事業管理者	船 曜 哲 典
113	熊本県	天草市	病院事業管理者	竹 中 賢 治
114	熊本県	和水町	病院事業管理者	大 島 茂 樹
115	大分県	豊後大野市	病院事業管理者	木 下 忠 彦
116	大分県	杵築市	病院事業管理者	小 野 隆 司
117	大分県	中津市	病院事業管理者	是 永 大 輔
118	大分県	国東市	病院事業管理者	野 邊 靖 基
119	宮崎県	小林市	病院事業管理者	坪 内 斎 志
120	鹿児島県	鹿児島市	病院事業管理者	坪 内 博 仁
121	鹿児島県	出水市	病院事業管理者	鮫 島 幸 二
122	鹿児島県	枕崎市	病院事業管理者	市 來 仁 志

## 令和8年度の協議会開催行事について

### 1. 第24回 全国病院事業管理者・事務責任者会議

開催日：令和8年8月27日（木曜日）～28日（金曜日）

開催場所：「京成ホテルミラマーレ」

千葉県千葉市中央区本千葉町15-1

当番世話人：山崎晋一朗 千葉県病院事業管理者



提供（公社）千葉県観光物産協会

養老渓谷



提供（公社）千葉県観光物産協会

東京湾アクアライン（海ほたる）



提供（公社）千葉県観光物産協会

小湊鐵道



提供（公社）千葉県観光物産協会

成田山新勝寺

### 2. 第18回 全国病院事業管理者研修会

開催日時：令和8年11月21日（土曜日）（予定）

午前10時～午後5時

開催場所：「ルポール麹町」

東京都千代田区平河町

# 全国病院事業管理者協議会入会の御案内

当協議会は、病院事業に地方公営企業法を全部適用している団体により構成され、全適病院の運営に資することを目的としております。令和7年7月1日現在、会員数は全適団体173団体となっております。当協議会の各種活動につきましては、ホームページ（URL <http://jmhaa.net>）で御覧いただけます。

是非この機会に御入会くださいますようお願い申し上げます。

## 記

### 1 主な活動

#### (1) 定例会の開催

年1回、「全国病院事業管理者・事務責任者会議」を開催し、重要なテーマについて講演等を行います。

#### (2) 研修会の開催

年1回、病院事業管理者を対象とした研修会を開催します。

#### (3) ホームページ

会員専用サイトで、過去に開催された研修会や定例会の講演録を閲覧できる外、「メーリングリスト」で会員からの情報発信やアンケート調査等にも利用できるようになっています。

一般向けサイトでは、新病院のオープン等、最新情報も広くPRできます。

#### (4) 病院事業運営の個別相談

地方公営企業としての病院事業運営について、経験豊富な役員等が個別の御相談に応じています。

### 2 全国病院事業管理者協議会会則

#### (1) 会員

地方公営企業法を全部適用している団体の管理者

#### (2) 会費

年会費 50,000円（定例会及び研修会への参加は無料となります）

#### (3) 入会申込書は、ホームページの「入会について」に様式がございます。

※入会申込書の送付先や当協議会に関する御質問等は、下記事務局までお願いします。

〒030-8553 青森市東造道2-1-1  
全国病院事業管理者協議会事務局  
(青森県病院局 運営部 経営企画室企画課内)  
事務局長：佐々木  
電話：017-726-8046  
E-mail：[jimukyoku@jmhaa.net](mailto:jimukyoku@jmhaa.net)